

2021年10月1日  
日本郵便株式会社**兵庫県神河町からスマートスピーカーを活用した高齢者見守りサービスを受託**

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀／以下「日本郵便」）は、兵庫県神河町（町長 山名 宗悟／以下「神河町」）が実施するスマートスピーカーを活用した高齢者の見守りサービス実証事業におけるサービス提供を受託しました。

日本郵便は、地方公共団体と連携したこのような取り組みを通じて、地域が抱える高齢者見守りに関する課題解決に貢献してまいります。

**1 実証事業の概要**

神河町が実施する実証事業の概要は、以下のとおりです。

実施期間	2021年10月1日（金）～同年11月30日（火）（予定）
対象	神河町内にお住まいの高齢者（神河町が指定する方）
目的	高齢化や単身・高齢世帯の増加を背景に一人暮らしの高齢者が増加傾向にあることに加え、新型コロナウイルスの影響で対面の機会が減少している状況を踏まえ、コロナ禍においても見守る側・見守られる側がつながることで、ご家族・関係機関の利便性向上を図ること。また、高齢者の日常の「見守り」にIoTを活用する実証事業を行い、神河町におけるICTを活用した新たな高齢者見守り事業のあり方を検討すること。
内容	高齢者のご自宅に設置したスマートスピーカーとの会話を通じて高齢者の生活状況を確認し、その結果をご家族・関係機関などにお知らせする見守りサービスを提供し、安心感の増大に関する効果の検証を行う。 高齢者に対し、月1回のみまもり訪問を行い、スマートスピーカーの利用・促進についてのフォローを実施する。

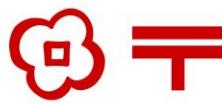
**2 日本郵便の受託内容**

スマートスピーカーを活用した見守りアプリケーション（高齢者の生活状況の確認、確認結果のご家族などへの通知、ご家族や神河町などから高齢者へのお知らせの発信などが可能）を提供するほか、郵便局社員によるスマートスピーカーの使用方法に関する定期的なフォローを実施します。

**3 その他**

今回のサービス提供については、「総務省の令和元年度郵便局活性化推進事業」において実証を行った結果を踏まえ、実施するものです。

以上



郵政創業150年